

八嶋 博人・美和子

チャリティーデュオコンサート

2014 8・19 火

開場 14:00 開演 14:30

日本基督教団 **福島新町教会**
会費：3,000 円

Miwako Yashima

ヴィオラ



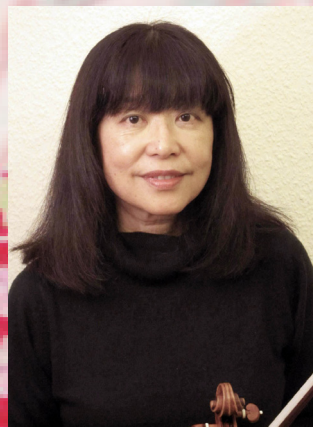
Hiroto Yashima

ヴァイオリン

仙台市出身。4歳より現岡幹博氏に、後、海野義雄氏に師事。宮城フィルハーモニー管弦楽団（現在の仙台フィル）のコンサートマスターを勤めた後83年に渡欧し、ザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学に入学。シャンドール・ヴェーグ教授（1912~97）のマスタークラスにおいて学ぶと同時に、カメラータ・アカデミカ・ザルツブルクのメンバーに抜擢される。同大学を卒業後、ソロクラスに進み、87年にソロディプロマを取得した。同年からハノーファー北ドイツ放送フィルの第1ヴァイオリニスト。

ソリストとして世界各地で演奏。音楽を通して国際交流を進める活動にも参加しており、「アジア少年少女愛と夢のコンサート」のゲストアーティストとして、スリランカ、中国、モンゴルで演奏した。08年、四川被害地青少年育成基金設立記念コンサートに招かれ、再び中国で演奏した。

また、東日本大震災復興支援のため、ドイツ国内各地におけるチャリティーコンサートに出演し、浮ヶ谷孝夫氏指揮、ブランデンブルク国立管弦楽団のソリストとしても演奏した。2010年から、毎年夏休みに開催される豊橋オーケストラキャンプに指導と演奏で招かれている。



福島市出身。4歳からヴァイオリンを始め、中学時代から兎東龍夫氏に、後、海野義雄氏に師事。77年に渡欧し、ミュンヘン国立音楽大学において、ゲアハルト・ヘッツェル教授に師事。80年、ザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学における、巨匠シャンドールヴェーグ教授のマスタークラスに入学。また、ニコラウス・ハルノンクール教授のマスタークラスにおいて、バロック音楽と古典音楽の奏法および解釈を学ぶ。85年、クライネスディプロマを取得して卒業。ヴュルテンベルク室内合奏団のメンバーとして、ヨーロッパ各国を演奏旅行。

ソロと室内楽の演奏活動のかたわら、後進の指導にも当たっており、門下からドイツ青少年コンクールヴァイオリン部門、室内楽部門において多数の優勝、入賞者を輩出している。更に、門下生を中心とした弦楽アンサンブルを指揮して、各方面から高い評価を得ており、チャリティーコンサートの企画、演奏や、絵画の展覧会と音楽のコラボレーションなど、多方面で活躍している。ヴィオラにも意欲的に取り組み、2012年、北ドイツ放送主催の室内楽シリーズにヴィオラ奏者として出演した。また、豊橋オーケストラキャンプに指導と演奏で招かれた。

プログラム

J. S. バッハ 2声のインヴェンションから 7. ホ短調 BWV778
13. イ短調 BWV784 15. ロ短調 BWV786

E. イザイ 無伴奏ソナタ 第6番 作品27-6 (単一楽章)

J. S. バッハ 無伴奏チェロ組曲 (ヴァイオリン) 第3番 ハ長調 BWV1009 から
1. プレリュード 2. アルマンド 3. クーラント

A. ヴィヴァルディ ソナタイ長調 作品2-2 RV 31
1. プレリュード プレスト 2. カプリチオ プレスト 3. コレシテアレグロ
4. アダージオ 5. ジーグ アレグロ ヴィヴァーチェ

H.W. エルンスト 6つの多声的練習曲から
第6番「夏の名残のバラ (庭の千草)」変奏曲

R. フックス ヴァイオリンとヴィオラのための12の二重奏曲から
1. 穏やかに動いて、柔和に 2. 静かな優美さのなかで
6. 密やかに動いて 7. 活発に、大胆に

J. ハルヴォルセン
ヴァイオリンとヴィオラのためのヘンデルの主題によるパッサカリア



主催：チャリティーデュオコンサート実行委員会

チケット・お問い合わせ先： ☎ 024-542-9027 片平